

# 緑のカーテンを楽しもう<育て方編>

タイトル	こんな工夫をしています。
アイデア提供者	九品寺幼稚園（一宮市）
おすすめポイント	植物は気候や環境に影響を受けるので、マニュアルどおりにはいきません。いろいろ試してみて、最も適した方法を見つけてください。

## <種まきから苗が育つまでの注意点>

植物はそれぞれに発芽の適温があります。種まき後、朝晩の気温が下がることがありますが、その対処法としては……

- ・夜間に外に出したままにしない。
- ・気温が下がりそうな時はビニールなどで覆う。 ……………などがあります。

上記の対策を取るためには、種をプランターにまくよりポットにまく方が管理しやすいでしょう。

## <定植後の注意点>

雑草の生育防止と土の乾燥防止のために、敷き藁を置きます。（藁はホームセンターなどで購入することができます）

また乾燥防止には、コンクリートとプランターとの間にすのこを敷くなどして空間を作ります。



## <水やりの注意点>

水のやりすぎ、特に夕方やりすぎは根の呼吸を妨げるので根を傷めます。土の湿り具合を知るには、割り箸を指して確かめるとよいでしょう。

## <土についての注意点>

土は植物の生育に非常に大きく影響します。よい土を購入すれば問題ありませんが、枯葉で自家製の腐葉土が作れます。もし場所があり落ち葉が出るようなら、時間はかかりますが、作ってみてはいかがでしょうか。地面に穴を掘るか、容器に落ち葉を入れ、土をかけて重石をして数か月おいておきます。この間雨が当たらないように覆いをするか、容器を軒下に置きます。

また、同じ土で同じ植物を連作しないほうがよいようです。次の年に同じ土を使う場合、違う品種を育てるとよいでしょう。品種により、必要とする土中の養分が違うためです。

## <植物につく虫について>

蛾や蝶の幼虫が若芽やツルを食べてしまうことがあります。カマキリや鳥などが捕食してくれますが、なるべく小さいうちに見つけて取り除くのがよいでしょう。